「文壇波動調」欄記事

（その六）

青空文庫

岸田國士

新劇協会が、今後経済的支持者を得て、更生の第一歩を踏み出さうとする機会に、その新しい関係者の一人として、私は、世の新劇研究家並に愛好者に訴へる――われわれの仕事を理解し、援助して頂きたい。

×

先づ、新劇協会の舞台は、「限られた」われわれ数人の野心を満たし、技倆を誇示する為めに作られようとするものではない。

此の舞台は、現代日本の、あらゆる意味に於ける新劇運動者によつて、最も有効に利用されることを望んでゐる。

×

上場脚本について云へば、それが如何なる「傾向」である為めに、如何なる「色調」であるが為めに排斥することはしない。そして、そこでは、総ての真摯な演劇論が平等に座席を与へられる。

×

俳優は、現在、不統一であることを免れない。近い将来に於て、その統一が期せられる筈である。何よりも、舞台指揮者が、稽古の数日間、兼俳優教師たることを繰り返す弊風を一掃したい。

それから、新劇俳優の名に応はしき才能と教養とを発見するに至るであらう。

×

自作を活字にする機会をさへ与へられない無名の劇作家が、此の舞台を唯一の発表機関として、初めて傑作を世に示すことができたら、どんなに愉快だらう。

×

新劇の現状に失望して、当今、俳優たることを断念し、又は躊躇してゐる有為な青年男女が、此の舞台によつて、徐々にその天分を発揮し、輝やかしい未来に到達することができたら、どんなに幸せだらう。（岸田）

青空文庫情報

底本：「岸田國士全集20」岩波書店
1990（平成2）年3月8日発行
初出：「文芸時代　第三巻第十一号」
1926（大正15）年11月1日発行
入力：tatsuki
校正：門田裕志、小林繁雄
2005年10月6日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

「文壇波動調」欄記事
（その六）

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/